

フリースクールに通う子どもたちに学びの機会を！

代表者 経済学研究科 教授 鵜飼宏成

連絡先 ukai@econ.nagoya-cu.ac.jp

連携・協力者 (株)渦 japan、アピックスインターナショナル、フリースクール等

ポイント フリースクールに通う子どもたちに学びのきっかけを提供することを目指すプロジェクトです。

1 概要

- ・不備や返品などで販売できなくなってしまった製品や不具合で廃棄されてしまうような商品などを企業から頂き、それを活用してフリースクールの子どもたちに学びのきっかけを提供しました。小中高で習う5教科という概念にとらわれず、子どもたちの興味関心という点を重点にし、子どもたちによる、自主的な学びのきっかけ作りを目指して活動しました。

2 活動内容

- ・学生がフリースクールに訪問し、(株)アピックスインターナショナルのゆで卵調理器（製品自体には問題ないものの、包装の破損や返品などにより店舗販売できなくなった製品）を用いた教育プログラムを提供しました。同社の製品用途について検討し、製品原理を子どもたちと勉強する他、卵に関連するクイズを行いました。
- ・アップサイクル（廃棄予定のものに手を加え、価値を付けて新しい製品にする手法）に積極的に取り組まれている(株)渦japanからは、端切れを提供いただき、みつろうラップとして生まれ変わらせました。みつろうラップも、フリースクールに通う子どもたちに学びの機械を提供しました。



みつろうラップ



フリースクールの子どもたちとたちと
クイズをする学生

3 成果

- ・ジェイアール名古屋タカシマヤ「やさしい暮らし展」で、これまでの活動を報告するトークショーに参加しました。
- ・この活動が評価され、Youth Enterprise トレードフェアで「青少年と科学の会賞」を受賞しました。